

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サーバス大州一丁目新築工	階数	地上12F
建設地	広島県広島市南区大州一丁目162番	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	165 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2019年11月27日
敷地面積	1,616 m ²	作成者	土井 康彦
建築面積	460 m ²	確認日	2019年12月4日
延床面積	3,699 m ²	確認者	橋 孝司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	2.6
温熱環境	3.3
光・視環境	2.7
空気質環境	2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

機能性	4.0
耐用性	2.9
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備ンステ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

水資源	3.4
非再生材料の	2.9
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化	4.3
地域環境	3.4
周辺環境	3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 2.3	スコア = 2.9
設計の計画上添段に配慮した事項 複層ガラスの採用と断熱材の施工による負荷の軽減化/建設時の排出に考慮	設計の計画上添段に配慮した事項 /	設計の計画上添段に配慮した事項 一部地下ピットを設け設備配管等の更新の容易化を図る。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される